

京都大学文学部卒業生アンケート・集計と総括

(アンケートの概観と分析)

ここでは、昨年およびそれ以前に実施された卒業生アンケートとの比較を通じて、今回のアンケート結果の特徴を概観し、その背景的な傾向について分析する。アンケートの具体的な集計結果はこの概観と分析の後に付してある。

A アンケートの概観

1) アンケートへの回答者数に関しては、3年前が183名、一昨年および昨年は同じ161名であるのに対し、今年は134名であった。

2) アンケートの回答を総括的に概観する限り、この二年間の間に、修了生の研究経験への意識に大きな変化があったことは認められない。

3) 以下、個々の設問ごとにその変化を概観する。

設問1 (オープンキャンパスへの参加) 昨年に比べて割合としてはほとんど同じ数値を示している。

設問2 (志望専修決定の時期) 「入学前にすでに決めていた」と回答した学生の割合が、やや顕著な増加を示している。

設問3 (志望動機について大きな一を占める要因) 昨年以上に、研究分野への興味、教員や先輩、研究室の雰囲気という回答に集中する傾向が見られた。

設問4 (専修進学後の感想) 過半数が予想どおりと回答しており、昨年とほとんど変化は見られない。

設問5 (分属決定前の時点での専修に関する知識の必要性) 回答の分布に若干の変化はみられたが、志望専修ははっきりしていたので必要がないとする回答と、現状のガイダンス等で充分であるとする回答を合計すると、昨年とほとんど変化はみられない。

設問6 (「自由の学風」についての感想) 回答の分布に大きな変化は見られない。

設問7 (文学部での学習への満足度) 昨年に比べて、十分に満足しているという回答が若干減少

し、どちらとも言えないという回答が増加したが、有意な変化とは考えられない。

#### 4) 系別のアンケート

### B 分析

1) これまでと比べアンケート回答者数がかなり減少したが、これは必ずしもアンケート調査に対して卒業生が消極的になったからというよりも、アンケートの実際の実施状況に左右される変化のように思われる。より多くの卒業生が回答をしてくれるように、実施方法やタイミングなどを工夫する必要があると考えられる。

2) アンケートの回答を全体として概観したとき、評価の傾向が大きく変化していない点は、文学部における教育・研究のレベルや、学生の求めるもの、勉学において志向する方向に大きな変化がないことを物語っていると思われる。大半の学生は自分の関心に従って研究分野を選択し、学部における勉学経験にも大きな満足感をもっている。

3) 志望専修の決定時期について、入学前に決めていたという回答が増加しているのは、大学入学以前から特定の研究分野に高い関心を持って入ってくる学生が増えていることを意味していると考えられる。

4) アンケート調査を行ってきた期間の短さからみて、そこに何らかの長期的な動向を読み取ることは困難であるが、少なくともこの数年に学生の評価に顕著な変化がみられないことは、文学部での教育研究が安定して行われていることを示していると考えられる。いずれにせよ、こうした調査は今後も積極的に継続してゆく必要があると思われる。

### C アンケートの結果一覧

(全系) 提出者 134名

※無回答を除き算出(設問 10 を除く)

設 問 ・ 記述回答	人	%※
1. あなたは入学前に京都大学オープンキャンパスに参加しましたか？		
a. はい	57	43.5%
b. いいえ	76	56.5%
無回答	1	134人中

2. あなたが自分の所属する専修への志望を決定したのはいつ頃でしたか？

- |                                   |    |       |
|-----------------------------------|----|-------|
| a. 入学以前にすでに決めていた。                 | 44 | 33.1% |
| b. 入学直後に決めた。                      | 6  | 4.5%  |
| c. 1回生の分属ガイダンスに参加した際に系の選択と同時に決めた。 | 30 | 22.6% |
| d. 2回生の分属ガイダンスに参加してから決めた。         | 49 | 36.8% |
| e. その他                            | 4  | 3.0%  |
- ・ガイダンスには行かず、先生の授業を受けていて魅力を感じた2回生後期
  - ・社会学を志望していたが、落ちてしまい現在の専修へ配属された。
  - ・2回生の時に、ガイダンスに参加せずに決めた。
  - ・2回生の途中で決めた。
- 無回答 1 134人中

3. 志望動機の中で重要な位置を占めたのはどのような要因でしたか？（複数回答可）

- |                                  |     |       |
|----------------------------------|-----|-------|
| a. その専修で行われている研究の分野に興味があった。      | 125 | 93.3% |
| b. 教員や先輩たちの人柄、研究室の雰囲気が気に入った。     | 31  | 23.1% |
| c. 同級生の友人と同じ専修にしたかった。            | 3   | 2.2%  |
| d. 卒業のための単位認定が比較的安かつ確実に得られそうだった。 | 5   | 3.7%  |
| e. その他                           | 0   | 0.0%  |
- 無回答 1 165回答中

4. 実際に専修に進学してみてどうでしたか？

- |                                  |    |       |
|----------------------------------|----|-------|
| a. ほぼ予想したとおりだった。                 | 80 | 60.2% |
| b. 予想とはかなり違う面があったが、それでも十分に満足だった。 | 46 | 34.6% |
| c. 予想とは異なっており、少々失望した。            | 4  | 3.0%  |
| d. 予想とは大きく異なっており、専修変更も考えた。       | 0  | 0.0%  |
| e. その他                           | 3  | 2.3%  |

- ・予想以上に恵まれた2年間だった。
- ・部活や就活をしながら学ぶにはかなりレベルが高かったが、それでも十分満足だった。
- ・転専修した。

無回答 1 134人中

5. 分属決定前、2回生までに専修の様子を知る機会がもっとある方が良かったと思いますか？

- a. 自分の志望専修が当初からはっきりしていたので、その必要はまったく感じなかった。

24 14.9%

- b. 当初は戸惑いもあったが、分属ガイダンス等が催されており、これで充分だった。

57 35.4%

- c. そうした機会がもっと多くても良いと思う。情報不足からある程度悩んだ

38 23.6%

- d. 強くそう思う。7月と9月の1回生向けガイダンス等のような機会を増やして欲しい。

8 5.0%

- e. その他 4 2.5%

- ・情報はもっとあった方がいいが、ガイダンスならば、別にネット上にのせてくれれば十分。
- 一、二回生の間に一つくらい教授についてもらってしっかりとレポートでも書くとイメージが持ちやすいと思った。
- ・あってもいいと思う

無回答 3 134人中

6. 京都大学は「自由の学風」を伝統とし、「自学自習」を基本的な理念としています。これに関して、あなたは文学部での授業について、どのように考えますか？

- a. 自学自習の能力が十分に養われるような形で行われている。

29 22.0%

- b. 自学自習の能力がある程度養われるような形で行われている。

57 43.2%

- c. 自学自習の能力が養われるような形で行われているかどうか、どちらとも言えない。

38 28.8%

- d. 自学自習の能力が養われるような形で行われていない。

7 5.3%

- e. その他 1 0.8%

無回答 1 134人中

7. あなたは文学部で学んだことに満足していますか？

- a. 十分に満足している。 50 37.9%

b. それなりに満足している。	73	55.3%
c. どちらとも言えない。	8	6.1%
d. 後悔している。	0	0.0%
e. その他	1	0.8%
・予想以上に恵まれた2年間だった。		
無回答	2	134人中

8. 4月以降の進路についてお聞きします。

a. 大学院進学（他大学も含む）	43	32.6%
b. 一般企業に就職	58	43.9%
c. 官庁、地方自治体等に就職	9	6.8%
d. 教員、司書等の専門職に就職	9	6.8%
e. その他	13	9.8%
・京大文学部聴講生（2名）		
・模索中		
・結婚		
・就職活動継続（2名）		
・アルバイト		
無回答	2	134人中

9. 文学部で学んだこと、身につけたことで、今後役立つと考えられるものがありますか？（複数回答可）

a. 専門的知識	51	38.1%
b. 専門分野の研究能力	42	31.3%
c. 自分で問題を発見し、解決を図る能力	71	53.0%
d. 一般的な教養	57	42.5%
e. 国際感覚	5	3.7%
f. 外国語の能力	29	21.6%
g. リーダーシップ	0	0.0%
h. 社会的常識	10	7.5%
i. その他	2	1.5%
・精神的な豊かさ		
無回答	6	273回答中

10. お差し支えなければ、あなたが属していた系をお教えてください。

哲学基礎文化学	23	17.2%	
東洋文化学	15	11.2%	
西洋文化学	17	12.7%	
歴史基礎文化学	21	15.7%	
行動・環境文化学	39	29.1%	
基礎現代文化学	10	7.5%	
無回答	9	6.7%	134人中

11. その他意見・要望等がありましたら、ご自由にお書きください。

- ・ 4年間ありがとうございました
- ・他の学部と比べて横のつながりがあまりないようなので、何かそういう機会があればいいなあと思いました。
- ・特になし
- ・特にありません。ありがとうございました。
- ・教務の方々へ ありがとうございました!
- ・教務部の対応が悪い、怖い、愛想がない。もっとニコニコした方が良いですよ。
- ・ありがとうございました。
- ・このまま文学部らしい雰囲気が続けてください。
- ・教務の方がさらに話しやすい雰囲気だと良かったです。
- ・特にありません。大変お世話になりました。ありがとうございました。
- ・大学に入る前、文学部が何をやっているかわかりづらかったので、もう少しわかりやすい説明をしたらよかったと思う。
- ・卒業論文の作成について、もう少し丁寧な指導があってもよかったですと思います。
- ・教務の職員の方々の態度があまりにも目にあまる程、学生に対して非協力的であることを、未来の京都大学及び学生たちの明るい未来のためにも、改善していただきたいと思います。愛想よくしろとはいいいません。ただ、学生が正当な学業及び生活に支障が生じるほどの非協力的態度は、公務員として許されるべきではないと。怒りからではなく、将来のために切に思っています。